

日刊 動労千葉

86. 9. 12
No. 2349

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五〇六・(公衆)〇四七三二(22)七二〇七

今場あふれる二二五名参加 8月29日成田上映会大成功

八月二九日、十八時より成田市商工会館において『俺たちは鉄路に生きる』成田地区上映会が開催された。前段準備として「地区労」「成田市民の会」を中心とした上映実行委員会を先頭に成田支部独自の一ヶ月以上にわたる奮闘で成功にこぎつけて、本上映会には会場定員を上まわる二二五名の労働者を中心とした市民、労働者が結集した。

「廃止粉碎」の闘いとして 上映運動を貫徹！

成田地区上映会の獲得目標は、なによりも「成田運転区廃止粉碎」の闘いを、組合員はもとより地域住民と共に構築していくことにあった。

それは、支部全組合員による市内全域へのポスター掲出、ビラ入れ、単産・労組オルグなどを精力的に行うことを通して、本上映運動の着目点を「成田運転区廃止粉碎」一点におき貫徹してきた。

国鉄攻撃は戦争への道だ!!

|| 中曾根打倒を市民にアピール ||

上映会は、上映実行委、本部・布施書記長の各々の挨拶の後、上映に入り、多くの感動と笑いを沸き起した。

上映終了後、支部を代表して森内支部長が「国鉄攻撃は中曾根体制の戦争国家化への大陰謀だ。阻止！」と喝采した。

感動的だった年配者の姿

前略

翌日から「物販でガソバル」（関西・教育労働者）

先日「おれたちは鉄路に生きる」の映画見ました。部屋の中で討議しておられる場面、家族会議、電車からおりてストへ突入していくところなどの緊張感がひしひしと伝わり、「労働者の魂はいかなる弾圧によつてもくすされるものではない」と力強さを感じました。

とりわけ、年配者の真剣な討論の姿に動労千葉の底力を感じました。続編の映画をたのしみにつつも、私も微力ながら「続編を共に闘う者」になりたいと決意しつゝ帰りました。

即、翌日より物品販売を職場の仲間に訴え、多くの賛同を得て注文してもらいましたので、本日同封にて注文票をおくらせてもらいます。

よろしくおねがいします。（協販部への手紙より）

「俺たちは鉄路に生きる！」

〈上映スケジュール〉

9月20日(土)6:00PM 長野市・長野県労働会館
9月20日(土)6:00PM 館山市・安房教育会館
9月21日(日)1:30PM 杉並区阿佐谷・劇團展望

9月21日(日)1:00PM 松山市・農協ビル
9月22日(月)6:00PM 岡山市・市民会館
9月23日(火)6:00PM 小郡町・労働会館
9月25日(木)6:00PM 宇都宮市・栃木県青年会館
9月28日(日)3:00PM 勝浦市・市民会館
9月29日(月)6:00PM 八戸市・三八地方労会館

10月5日(日)1:00PM 京都市・京都府部落解放センター
10月5日(日) 福岡市
10月8日(木)6:00PM 相模原市・相模原市民ホール
10月15日(木)6:00PM 横須賀市・横須賀教育会館
10月16日(木)6:00PM 川崎市・中原市民会館大ホール
10月16日(木)6:00PM 新宿区・四谷公会堂



決意表明にたつ森内、成田支部長。

がんばった成田家族会（寄稿）

八月二十九日、成田地区上映会「俺たちは鉄路に生きる」は、成田商工会館で開かれました。家族会も支部の方達をはじめ国労・市民の会の人達の手つだいが少しでもできるように上映委員会に参加しました。

今、国鉄は、来年の四月の分割・民営

にむけて私達家族にもするどい攻撃をかけて進んできています。

十一月には成田運転支区廃止、ダイヤ改正、十万人切りと、どれを取りあげてもだまつて見すごすことはできません。

私達は、上映会の家族動員を一人でも

多くするために手紙を出し、さらに電話で個別に訴えました。地区単産の方にも電話で家族の側からもお願いしました。家族会の役員は知人・友人にチケットを売り訴えました。その成果が実り、上映会の参加数二百二十をこえる（家族会21名）とてもすばらしい映画会にすることがきました。天台地区家族会の方も出席してくださり感謝しております。

私達家族が今の国鉄問題に目を向け、共に力を合わせていかなかつたら本当の幸福はないと思うし、夫・子供、親達に申し訳けないと思います。

家族会も各支部にできつつあり、皆さまで話し合い分割・民営廃止に向つて進んでいきたいと思います。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！